

「住まいに関する意向調査」結果等(6月20日)

資料3

【調査の対象】 平成29年3月末で災害救助法に基づく応急仮設住宅の供与が終了する世帯 12,436世帯

<福島県による郵送調査> (県内借上住宅 4,636世帯
県外借上住宅 5,308世帯)

<建設型仮設住宅(市町村実施分)>
1,885世帯

<県外借上住宅 新潟県調査分>
607世帯

※調査対象世帯数は、平成27年10月末時点の数値等

【調査結果等】

11,829世帯のうち、7,067世帯回答
(回答率59.7%)

県内避難世帯 3,614世帯(回答率55.4%)
県外避難世帯 3,453世帯(回答率65.0%)

	平成29年4月以降の住宅が決まっている世帯数	平成29年4月以降の住宅が決まっていない世帯数	無回答
県内避難世帯数 3,614 [うち郵送調査 3,011 うち建設型仮設住宅 603]	1,484 (A) (41.1%) [1,153 (38.3%) 331 (54.9%)]	2,029 (C) (56.1%) [1,837 (61.0%) 192 (31.8%)]	101 (2.8%) [21 (0.7%) 80 (13.3%)]
県外避難世帯数 3,453	754 (B) (21.9%)	2,684 (D) (77.7%)	15 (0.4%)

【平成29年4月以降はどちらでの生活をお考えですか？】

	福島県内での生活	福島県外での生活	検討中
(A)	約90%	約10%	—
(B)	約50%	約50%	—
(C)	約90%	約4%	約6%
(D)	約10%	約70%	約20%

※重複回答等や複数回答設問があるため、概ねの数値

【現在の取組】

戸別訪問の実施

平成29年4月以降の住宅が決まっていない世帯等を対象に戸別訪問を実施し、意向等についてきめ細かに対応していく。